

略 歴 書

氏 名	ふりがな ま の としき 真 野 俊 樹 氏	肩 書	中央大学大学院戦略経営研究科（ビジネス スクール）教授 多摩大学大学院特任教授 医学博士 MBA、経済学博士 mano@tama.ac.jp
学 歴 及 び 職 歴	<p>1987年名古屋大学医学部卒業。医師、医学博士、経済学博士、MBA。</p> <p>臨床医を経て、95年9月コーネル大学医学部研究員。外資系製薬企業、国内製薬企業 のマネジメントに携わる。同時に英国レスター大学大学院でMBA取得。その後、国立医 療・病院管理研究所協力研究員、昭和大学医学部公衆衛生学（病院管理学担当）専任講師 を経て、2005年6月多摩大学医療リスクマネジメント研究所教授就任、その後多摩大学 大学院教授、医療・介護ソリューション研究所所長を経て現職。</p> <p>東京医療保健大学大学院客員教授、財団法人医療機器センター客員研究員、JA 共済 研客員研究員、厚生労働省「わが国における遺伝性乳癌卵巣癌の臨床遺伝学的特徴の解明 と遺伝子情報を用いた生命予後の改善に関する研究」班員（医療経済担当）2004年、京 都大学にて博士（経済学）取得。</p> <p>現在の公職：厚生労働省独立行政法人評価に関する有識者会議 WG 構成員（座長）、東京 都立病院経営委員会委員、厚生労働省外国人患者受け入れ基盤整備事業推進委員長、公益 法人日本生産性本部日本版医療クオリティクラブ（JHQC）運営委員長、中部メディカル トラベル協会顧問など</p> <p>過去の公職：行政刷新会議 規制・制度改革に関する分科会ライフイノベーションワーキ ンググループ委員、その他厚生労働省、経済産業省、総務省、NEDOなどの検討会、評 価会委員、座長、日本医師会病院委員会委員長、日本小児科医会 国際委員など</p>		
非営利（社 会）活動と 学術系所 属団体	<p>JCI アジアパシフィックエリアアドバイザリーボード、一般社団法人健康寿命プラット フォーム協会理事、一般社団法人介護事業連合会理事、一般社団法人 MQMA (medical quality management academy) 代表理事、NPOMINS 理事長、NPO メディカルユニティ理事長 一般社団法人医療産業従事者協会理事 日本医療病院管理学会評議員 医療マネジメン ト学会評議員、日本医療経営学会理事、医療バランススコアカード研究会評議員、日 本アプライド・セラピューティクス学会評議員、日本ドラッカー学会理事、DPC マネジメ ント研究会代表幹事、など</p>		
資 格	<p>医師、社会医学系専門医、日本内科学会総合内科専門医、日本医師会認定産業医 FACP（米国内科学会認定専門医会上級会員）</p>		
主 な 著 書	<p>「MBA10人の選択」（はる書房）、「糖尿病療養指導基本トレーニング」（日本医学出版）、 「健康マーケティング」（日本評論社）、「医療マーケティング」（日本評論社）、「医療マネ ジメント」（日本評論社）、「医療バイオ、医療 IT 入門」（薬事日報社）、「入門医療経済学」 （中公新書）、「介護マーケティング」（日本評論社）、「保険薬局経営読本」（薬事日報社： 編著）、「医療経済学で読み解く医療のモンダイ」（医学書院）、「人事・管理職のためのメ ンタルヘルスマネジメント」（ダイヤモンド社）、「グローバル化する医療」（岩波書店）、 「ジョイントコミッションインターナショナル認定入門」（薬事日報社、監訳）、「経営学 の視点から考える患者さんの満足度 UP」（南山堂）、「世界標準のトヨタ流病院経営」（薬 事日報社、監訳）「新版 医療マーケティング」（日本評論社）、「入門医療政策」（中公新 書）、「医療が日本の主力商品になる」（ディスカバー携書）、「比較医療政策」（ミネルバ書 房）、「命の値段はいくらなのか？」（角川 One テーマ新書）、「こんな医者ならかかりたい 最高のかかりつけ医の見つけ方」（朝日新書）、「日本の医療、くらべてみたら 10勝5敗3 分けて世界一」（講談社+α 新書）、「医療危機—高齢社会とイノベーション」（中公新書） 治療格差社会 ドラッカーに学ぶ、後悔しない患者学（講談社+α 新書）など。</p>		